年間授業計画　新様式例

# 高等学校 令和7年度（１学年用） 教科　国語　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組　～　Ｃ 組

教科担当者：　（A組：森谷智美　）　（B組：森谷智美　）　（C組：森谷智美　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：　（ 東京書籍『新編 現代の国語(現国701)』　　）

教科　国語　　の目標：　国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【 知　識　及　び　技　能 】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】 実社会における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、国語を尊重する態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ・実社会において必要な語句の量を増やし、用法・表記の仕方を理解する。<br>・情報と情報の関係を理解し情報の妥当性や信頼性について理解を深める。<br>・読書の意義と効用について理解を深める。 | ・自分の立場や考えを明確にし、自分の考えが的確に伝わるよう発表できる。<br>・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう表現を工夫して書くことができる。<br>・文章の内容や構成、論理の展開を的確にとらえ要点を把握することができる。 | 言葉が持つ価値認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 話・聞 | 書 | 読 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一学期 | 1. 自己を見つめる<br>【知・技】<br>・漢字の読み書きができる。<br>・語感を磨き語彙を豊かにできる。<br>・文の組み立てと接続を理解できる。<br>【思・判・表】<br>・内容や構成、要旨を把握できる。<br>・内容を解釈し自分の考えを深めることができる。<br>【主】<br>・筆者の考えを理解し話し合うことができる。 | 1. 指導事項<br>教科書P6『こそそめスープ』<br>村田沙也加<br>教科書P12 『ルリボシカミキリの青』<br>福岡伸一<br>一人一台端末の活用 | ○<br>○ | | ○<br>○ | 【知・技】<br>・漢字の読み書きができる。<br>・語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>・文の組み立てと接続を理解している。<br>【思・判・表】<br>・内容や構成、要旨を把握している。<br>・内容を解釈し自分の考えを深めている。<br>【主】<br>・筆者の考えを理解して話し合っている。 | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | 4<br>4 |
| | 2. 他者に出会う<br>【知・技術】<br>・比喩、例示、言い換えなどがわかる。<br>・主張と論拠を理解できる。<br>【思・判・表】<br>・論理の展開を捉え要旨を把握できる。<br>【主】<br>・東西文化の違いを理解できる。 | 1. 指導事項<br>教科書P33『水の東西』<br>山崎正和<br>一人一台端末の活用 | ○ | | ○ | 【知・技】<br>・比喩、例示、主張と論拠を理解している。<br>【思・判・表】<br>・論理の展開を捉え要旨を把握している。<br>【主】<br>・文化の違いを理解している。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | 3.気になるニュースについて話そう<br>【知・技】<br>・ニュース記事を理解できる。<br>【思・判・表】<br>・情報を集めて整理できる<br>・構成を工夫して話す。<br>【主】<br>・ニュースについて話し合うことができる。 | 1. 指導事項<br>教科書P18『ニュースについて話す』<br>2. 言語活動例<br>・発表ノートを作る。<br>・わかりやすく伝える」準備<br>・伝え合い話し合う。 | ○ | | | 【知・技】<br>・ニュース記事を理解している。<br>【思・判・表】<br>・情報を集めて整理している。<br>・構成を工夫して話している。<br>【主】<br>・ニュースについて伝え合い話し合っている。 | ○ | | | 2 |
| | 4.言葉と生活<br>【知・技】語感を磨き語彙を豊かにする。<br>【思・判・表】ものの見方、感じ方を捉え内容を解釈できる。<br>【主】句の主題を読み取り作句ができる。 | 1. 指導事項<br>・俳句鑑賞、季語の学習<br>実作指導<br>2. 言語活動例<br>・俳句模倣、実作、句会 | ○ | ○ | ○ | 【知・技】<br>・語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>【思・判・表】<br>・ものの見方、感じ方に敏感になる。<br>【主】句作に励み、遂行している。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | 定期考査【１期末】 | | | | | | | | | 1 |
| 二学期 | 5.新聞記事から意見文を書く<br>【知・技】見出しの理解と正確な読み取り<br>【思・判・表】根拠を示して意見文をまとめる。<br>【主】世の中の動向に興味を持つ | 1. 指導事項<br>・新聞を読む、要約する、自分の意見を持つ、書いて表現する。<br>2. 言語活動例<br>・内容をまとめる、発表する | ○ | ○ | ○ | 【知・技】<br>・見出しを理解し正確に読み取っている。<br>【思・判・表】<br>・根拠を示して意見文をまとめている。<br>【主】世の中の動きに興味を持っている。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 6. 視野を広げる<br>【知・技】漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】内容を把握し、意見を深めることができる。<br>【主】筆者の主張を理解し話し合える。 | 1. 指導事項<br>教科書P78『無彩の色』港千尋<br>一人一台端末の活用 | | | ○ | 【知・技】<br>・漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】<br>・内容を把握して意見を深めている。<br>【主】筆者の主張を理解し話し合っている。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | 7. 社会と関わる<br>【知・技】漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】内容を把握し、意見を深めることができる。<br>【主】社会の中で生きる将来について考える | 1. 指導事項<br>教科書P94『鍋洗いの日々』村上信夫<br>一人一台端末の活用 | ○ | | ○ | 【知・技】<br>・漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】<br>・内容を把握して意見を深めている。<br>【主】自分の将来について考えている。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | 8. 小説を読む<br>【知・技】漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】内容を把握し、意見を深めることができる。<br>【主】読書の幅を広げ豊かな感性を養う | 1. 指導事項<br>・図書室で読書<br>・おすすめ小説を紹介し合う<br>一人一台端末の活用 | ○ | | ○ | 【知・技】<br>・漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】<br>・内容を把握して意見を深めている。<br>【主】豊かな感性を養っている | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査【2期末】 | | | | | | | | | 1 |
| 三学期 | 9. 世界とつながる<br>【知・技】見出しの理解と正確な読み取り<br>【思・判・表】根拠を示して意見文をまとめる。<br>【主】感受性を養う | 1. 指導事項<br>教科書P142『美しさの発見』高階秀爾<br>一人一台端末の活用 | ○ | | ○ | 【知・技】<br>・見出しを理解し正確に読み取っている。<br>【思・判・表】<br>・根拠を示して意見文をまとめている。<br>【主】感受性を養っている | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | 10。未来に目を向ける<br>【知・技】漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】内容を把握し、意見を深めることができる。<br>【主】筆者の主張を理解し話し合える。 | 1. 指導事項<br>教科書P179『真の自立とは』鷲田清一<br>一人一台端末の活用 | | | ○ | 【知・技】<br>・漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】<br>・内容を把握して意見を深めている。<br>【主】筆者の主張を理解し話し合っている。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | 11。総復習<br>【知・技】漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】内容を把握し、意見を深めることができる。<br>【主】1年の学習を振り返る | 1. 指導事項<br>・俳句等のおさらい<br>一人一台端末の活用 | ○ | | ○ | 【知・技】<br>・漢字の読み書きができる。<br>【思・判・表】<br>・内容を把握して意見を深めている。<br>【主】学習を振り返り来年に生かそうとしている | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | 定期考査【3期末】 | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | 合計<br>60 |